

受験者 氏名	けいちゃん
-----------	-------

受験者シールのバーコードシール  
1枚をこの上に貼り付けてください。

所要時間 50分

【設問1】 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

異動で大手スーパー勤務からサイクルショップに勤務多くなり、最初は楽しくて頑張っていたけど、最近仕事が楽しくないことにも何かしを原因相談に来た。

1行目：楽しかった点、2行目：楽しかった点

【設問2】 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答したと考えるかを記述せよ。

①

「最近仕事が楽しくないことにも何かし」と感じている相談者の気持ちに寄り添い、話を聞いた点。

②

相談者から「矢張り何かし」と言われるように、同じ質問を繰り返した点。

【設問3】 あなたが考える相談者の問題①とその根拠②について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

① 問題 相談者の問題は2つある。(1)何故、会社が相談者を異動させたかを理解できず、仕事理解不足。(2)自分のやりたい仕事(理想)と現実の現実がある点。

② その根拠 (1)「(今の仕事は)自分でコントロールできる」、「現場に出された」、「異動と聞いてまさか、意外」等の発言から。(2)「頑張ってもどうにもならない」、「自分か思う通りに仕事ができてない」、「理想とかけ離れている」等の発言から。

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

想定外の異動でも頑張っていて仕事をしてきた相談者を労い、気持ちに寄り添いつつ信頼関係を構築する。そのうえで、(1)会社が何故、相談者を異動させたのかを考えて頂き、相談者の希望を叶はば、上司や人事から説明を聞く機会を提供する。そして会社が相談者に求める役割について内容を促す。(2)相談者がやりたい仕事と現実の仕事について、改めてリストアップし、どう叶はば、理想に近づけるかを相談者と共に考える。最終的には、相談者が前向きに仕事ができるよう支援する。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。